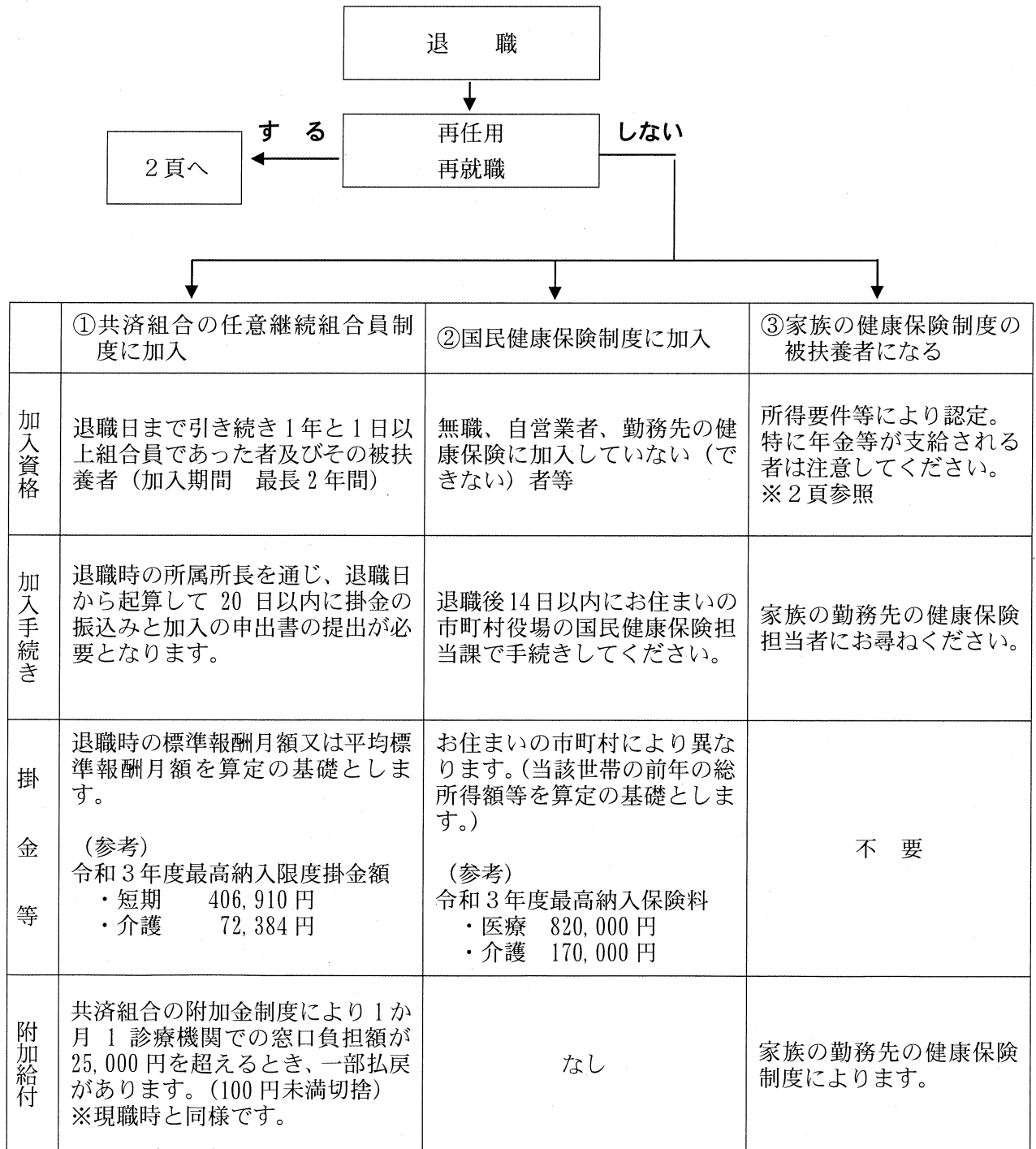


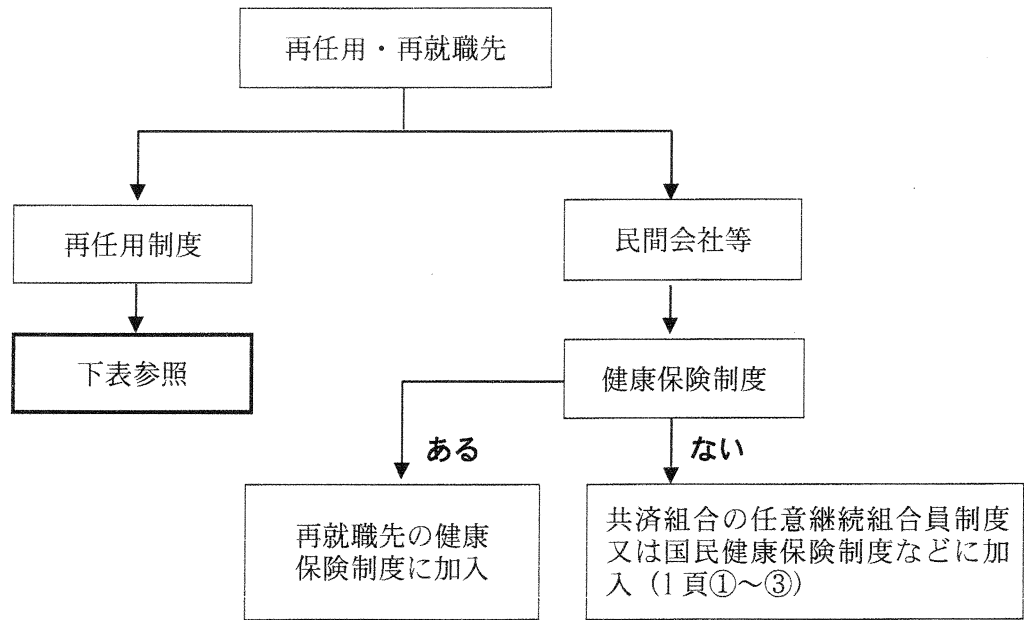
令和 4 年度末定年退職者の健康保険制度について

1 退職後の健康保険制度

退職すると、共済組合の資格も喪失となり、退職の翌日からいずれかの健康保険（医療保険）制度に加入しなければなりません。



2 再任用・再就職する者の健康保険制度



○任用形態別健康保険制度の状況（令和4年10月1日以降適用）

※下表は令和3年12月末時点での情報に基づくもので変更される可能性があります。

任用形態		勤務時間	任用期間	健康保険制度
常勤	再任用職員 任期付任用職員 臨時的任用職員	フルタイム	2 月 超	共済組合
			2 月以内	任意継続組合員・国民健康保険
短時間勤務	再任用職員（短時間） 任期付任用職員（短時間） 会計年度任用職員	週 20 時間 以上	2 月 超	共済組合
			2 月以内	任意継続組合員・国民健康保険 ※ 1
		週 20 時間 未満	す べ て	任意継続組合員・国民健康保険 ※ 1

※ 1 個人の状況により、家族の健康保険制度の被扶養者の場合もあります。

3 家族の健康保険の被扶養者になる場合の被扶養者の認定要件（公立学校共済組合愛知支部）

被扶養者とは、組合員の三親等内の親族（配偶者等）で組合員の収入により生計を維持している者をいいます。

所得要件

- ① 年間所得 130 万円未満（月額 108,334 円未満）
 - ② 障害を事由とする公的年金を受給するとき又は満 60 歳以上の者でその所得に公的年金が含まれるときは、年額 180 万円未満
- ※ 「所得」とは、所得税法上の課税所得をさすものではなく、年間における恒常的収入の総額を言います。